
My pain

けふこ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

My pain

【Nコード】

N75120

【作者名】

けふこ

【あらすじ】

これは、私だけの痛み。

My pain

振り返ればほら、
いつだってそこにいる

救いようのないほど、汚い自分

嫌いだ

こんな自分、大嫌いだ

何度も自分の心を蹴り殺している。

私は、何度も私を殺す。

何度も私の首を絞めてる。

私の選択はいつでも私を後悔させるものだ。

間違えた、と、背筋が凍るほど私を恐怖させる。

どうして、どうして正しい選択ができないのか。

何もかも後悔して、生きていけば生きているほど、
恥ばかりが募っ
ていく。

ねえ、どうやって、楽になればいいの？

もう、私に救いなんて何もない。

あるのは、

そこにあるのは、

私を殺そうとする、自分だけ。

こんな自分、必要ない。

私なんて、しんでしまえばいい。

思い返せば、私に触れてくれたのは私だけだった。
気付いたころには遅すぎた。
だってほら、そこに、私の死体が、
ある。

自分が死んだ。

私が死んだ。

心が軽い。

とても軽い。

視界が滲んで、海を作る。

私の乾いた心に、地面に、雨を降らせる。

たくさん嗚咽をもらした。

のどが痛い。

私は痛い。どこが痛いのか分からない。

全身が痛い。

全部で悲鳴を上げている。

行かないで。

私を一人にさせないで。

ねえ、私は、あなたのおかげで、ここにいられたの。
私の存在を証明してくれるのはあなただけだったの。
もう一度私の首を絞めて。
そうして私を息させて。

気付いたの。

私が首を絞めた時、私が一生懸命呼吸していたのを。
思い出したの。

私が、必死に生きようとしたのを。

私がいなくなった瞬間、私の世界が終わった気がしたんだ。
全部がはがれおちていく気がしたんだ。

消えないで。

消えないで。

私がここで、こうして悲鳴をあげている。

私のほほに触れて、私の悲鳴を全部呑みこんで。

悲鳴を消すぐらい、私のこと嫌いって叫んで。

この心が痛いのは、私がここに生きてるから。

そこに横たわる自分とは違って、私が、嘘みたいな私
がここに生きてるから。

私の後悔も、恥も孤独も悲鳴も嗚咽も、

全部すべての私のもの。

私だけのもの。

私だけの痛み。

私だけの大切な痛み。

抱え込めば、腕からどんどんこぼれおちていく。

私の死体の上に落ちてゆく。

さようなら、さようなら。

この花束を君に贈ろう。
私と私の、痛みを。

さようなら、さようなら。

そうやって、私の季節は巡っていく。

Mourn

私は毎日、首を絞められる夢を見る。

でもそれは夢見が悪いとかそういうんじゃない、

いつもその夢を見ると、むしろすっきりとした気分で、目が覚めるんだ。

窓から外を見ると、泣きそうになるくらい綺麗な青空がある。

さあ、また孤独な今日の始まりだ。

それでも私は、制服に着替える。

私と私の物語は終わり、

私は死に続け、私は生き続ける。

足取りはいつも以上に軽い。

また厳しい毎日が襲ってくる。

また優しい毎日がやってくる。

ここから始まるのは、私だけの孤独な物語。

私だけが悼む、光のない物語。

光を望んでいるわけじゃない。

光ってなくていい。

私の物語は、光りものじゃなくていい。

手を伸ばせば、この世界は優しく触れてくれる。

私にとっての正解なんてなくていい。

正解なんていらない。

私には後悔にまみれた物語を読む勇気がある。

私は生きるのが救いようもなく下手なんだ。

だから下手は下手なりに歩いていく。

つまずくんだ。

そうしてつまずいたっていい。

つまずいて転んだって良い。

血を流したって良い。

はっきり言って、そんなのなんだって良い。

どうだっていい。

私はこの地面を踏み締めて生きていく。

私はこの恥を抱えて生きていく。

私はこの痛みを感じて生きていく。

私は、この後悔と対峙して生きていく。

恐れない、もう振り返らない。

もう、迷わず歩いて行くから

M o u r n（後書き）

この話で、死にかけた誰かを助けられたら良い。死にかけの私だけど、死にかけの誰かを助けられたら良い。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7512o/>

My pain

2010年11月6日23時25分発行